

2024
9月

北房通信



[第46号] 令和6年9月1日発行 北房振興局 TEL0866-52-2111

北房振興局からのお知らせや管内の出来事などを不定期で発信します。

今年の夏も暑かったです。スポーツの秋、到来です。

真庭なりわい塾が井尾で交流 ～天神祭りとそうめん流し～

7月27日（土）から28日（日）にかけて開催された真庭なりわい塾7月講座で、同塾の塾生と地域の人たちの交流が行われました。

真庭なりわい塾は、農山村での暮らしを学び生き方を考えるための人材育成塾。今年度は7名の塾生たちが、上水田地域の井尾集落で里山の資源を活用したイベントを行おうと準備を進めています。



神社境内で準備をする地元青年と塾生



山の木陰でそうめん流し

27日は、地元の青年たちと協力しながら「天神祭り」が行われる神社境内で、地元の青年たちと塾生が協力しながらイベントを進める姿が見られました。

翌28日は、地元の親子連れとそうめん流し。手作りされた竹のレールの上をそうめんやミニトマトなどが流れ、子どもたちの歓声が上がっていました。

荒木山西塚古墳発掘調査報告会 ～北房文化遺産ガイド養成講座～

7月28日（日）、北房文化センターで荒木山西塚古墳発掘調査報告会が開かれました。これは令和4年度から5年度にかけて市民参加型で行われた発掘調査の内容を説明するもので、市内外から約80名の参加者が会場を訪れました。

教育委員会職員が講師として、調査の結果だけでなく、発掘調査までの過程や、調査体制などについても講演しました。また、壺型土器など出土品の展示も行われました。



大勢の参加者で部屋がいっぱい

おいでよ未来づくりスペース ～楽しく本気で北房の未来を考える～

8月24日（土）、北房文化センターで「おいでよ未来づくりスペース」と題されたイベントが開催されました。これは、北房地域振興計画の策定を契機として発足したグループ「北房未来づくりネットワーク」が主催したもので、北房文化センターをより親しみやすい場にするため企画されたものです。

北房文化センターには、飲食ブースのほかにネイルアートや鍼灸体験などの出店もあり、訪れた人々は買い物や食事を楽しんだり、会場に展示してある北房の文化遺産に関するパネルを眺めたり、北房未来づくりネットワークが取り組んでいる空き家活用の取り組みについて話を聞いたりしました。

北房未来づくりネットワークでは、月に1回ミーティングを開き、空き家情報の共有や地域づくりについて話をしています。今後も地域の皆さんとともに、よりよい北房づくりを行うため、企画を検討していくことにしています。



食事を楽しむ家族（手前）と文化遺産展示パネル（奥）



北房未来づくりネットワーク普段のミーティングの様子

水凧の庭で夏の思い出 ～同志社大学と地域の交流～



地域の子どもたちと大学生でにぎわう室内

北房通信バックナンバー公開中

北房通信のバックナンバーを真庭市ホームページで公開しています。スマートフォンからも見ることができます。いつも自治会で回覧をしていただいているものは、モノクロ印刷ですが、ホームページではカラーでご覧いただけます。

8月5日（月）から9日（金）まで、同志社大学文化遺産情報科学調査研究センターの企画「水凧（みずなぎ）の庭で夏の思い出をつくろう！」が開催されました。

同センターは令和4年11月に分室となる「水凧の庭」を荒廃地内に開所しました。今回の企画では、地域の小中学生が期間内に自由に水凧の庭を訪れ、大学生に宿題を教えてもらったり、一緒に遊んだりできるもので、昨年度に続き2回目の開催です。

水凧の庭には連日多くの子どもたちが訪れ、元気な声が響いていました。



見逃した号も、カラーで
見たかった号もスマホ
で見れちゃう。

QRコード



<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/hokubotushin/>